

新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。

新刊コーナーにあるよ。



『「ハッピーな部活」の作り方』

中澤 篤史/著 岩波書店 [Y375 ナ]

自分がしたいスポーツや文化活動を思う存分楽しめるのが部活。努力したり、友情を育んだり、勝って喜んだり…。そんな風に部活を楽しむためにどうしたらいいでしょう?部活はやってもやらなくてもいいこと、いじめや体罰は許されないこと、ゆるい部活もアリなことなど、おとなが教えてくれない部活のすべてを伝えます。



『みかん、好き?』

魚住 直子/著 講談社 [Y913 ウ]

拓海の前に突然あらわれた、風変わりな女の子・ひなた。拓海の祖父が作るみかんに感動して東京から瀬戸内海の島までやってきたという。ひなたと祖父はどんどん仲良くなり、一緒にみかんを育てることに…。甘酸っぱい青春小説。



『オオカミが来た朝』

ジュディス・クラーク/著 福音館書店 [Y933 ク]

「ぼくが仕事を見つけないと、みんな散り散りになる」3週間前に父親を亡くした、14歳(さい)の少年ケニーは、冬のさなかの朝、仕事を探しに出かけた…。きびしい現実におしながされそうになっても、けんめいに生きていく。若い人たちへのあたたかいはげましに満ちた、6つの物語。

【実用書】

『就職活動1冊目の教科書』 就活塾キャリアアカデミー/著 KADOKAWA [Y377 シ]
『死ぬんじゃねーぞ!!』 中川 翔子/著 春秋社 [Y371 ナ]

【文芸書】

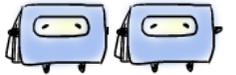
『境い目なしの世界』 角野 栄子/著 理論社 [Y913 カ]
『蝶の羽ばたき、その先へ』 森埜 こみち/作 小峰書店 [Y913 モ]
『アンチ』 ヨナタン・ヤヴィン/著 鴨志田 聡子/訳 岩波書店 [Y929 ヤ]

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。



大竹市立図書館ティーンズ便り第15号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338



■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナーがあるのを知っていますか? ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください。

☆『冬』(12・1・2月の展示)

テーマは、

LGBT。みんなちがっていい

です。

ぼくはわたし。わたしはぼく。わたしはわたし。ぼくはぼく。

1冊紹介♪



『ジョージと秘密のメリッサ』 アレックス・ジーノ/作
偕成社 [933 シ]

体は男の子だが、自分は女の子だと感じている10歳のジョージ。女の子なのに男の子の体を持っていることに違和感を覚え…。トランスジェンダーの子の気持ちを描く物語。



展示本リスト

『キキ・ホリック』

森 昌磨/著

KADOKAWA [Y913 モ]

校庭の一角を占めるクプラントハウス。温室植物たちを管理するのは、他の誰にもない存在感を放つ蘇芳キキただ一人だった。しかし彼女は、ある事件と共に姿を消してしまい…。



『すきっていわなきゃだめ?』

辻村 深月/著 岩崎書店

[YE キ]

女の子たちの間で、好きな人に「好き」って言うのが流行っている。でも、もし「好き」って言って、嫌がられたらどうしよう、嫌われたらどうしよう。そう思うだけで胸が苦しくなる。この気持ちは「好き」? それとも…。

『生のみ生のままで 上・下』

綿矢 りさ/著 集英社 [913 ワ]

恋人と出かけたリゾートで、25歳の逢衣は彼の幼なじみと、その彼女・彩夏に出会う。逢衣と彩夏は東京へ帰った後も親しく付き合うようになるが、ある日とつぜん、彩夏に唇を奪われ…。



『愛してるって言えなくたって』

五十嵐 貴久/著

祥伝社 [913 イ]

ビール販売会社で営業課長を務める、40歳、妻子持ちの門倉は、中途入社28歳の加瀬夏生が気に入り、いつも彼のことを考えてしまい…。中年男子の第二思春期を描く。

『変化球男子』 M.G.ヘネシー/作

鈴木出版 [Y933 ヘ]

体は女子、脳と心は男子として生まれたシェーン。ロスに男子として転校し、充実した毎日を送っていたが、野球の敵チームの選手に、女子だったころの写真をメールで一斉送信されてしまい…。LGBT理解の一助となる青春小説。

他にもこんな本があります♪

『ハスキーなボクのユウウツ』

ジャスティン・セイヤー/著

岩崎書店 [Y933 セ]

ボクのキャラは「ハスキー」。アメリカ英語で、ちょっとがっちりして(太って?)いるということ。そのうえ、「ファグ(おかま)」「ゲイ」って言われて…。自分が他の人とちがうと感じる思春期の感覚や悩みを描く。

『マラケシュ心中』

中山 可穂/著

講談社 [913 ナカ]

愛は極めねばなりません。極めたら死なねばなりません…。愛の絶対的探求を描く書下ろし長篇。女性と女性の性愛の深み、歌人の中に吹く淫蕩の嵐を北アフリカの砂漠の嵐に呑みこませて綴る恋愛小説。

『笑えよ』 工藤 水生/著

メディアファクトリー [Y913 ク]

「おれ、女のひとがだめなんだ」成績優秀で穏やかな橋立、運動神経がよくクラス中心にいるモテ男・仲平。高2の普通女子・柏木葉がある秘密を知った時から、3人の奇妙な関係が始まった…。

『のののはな通信』

三浦 しおん/著 KADOKAWA

[913 ミ]

横浜のお嬢様学校に通う、クールで毒舌なのにと、天真爛漫なのはな。親友同士となった2人だが、のののはなに友情以上の気持ちを抱き…。少女たちの20年超を全編書簡形式で紡ぐ。

『片想い』 東野 圭吾/著

文芸春秋 [913 ヒ]

帝都大アメフト部のOB西脇哲朗は、十年ぶりにかつての女子マネージャー日浦美月に再会し、ある「秘密」を告白される。過ぎ去った青春の日々を裏切るまいとする仲間たちを描くミステリー。

『ハコブネ』 村田 沙耶香/著

集英社 [Y913 ム]

性別のないセックスを求める里帆。女であることに固執する椿。物体として生きることを選んだ知佳子。3人が乗る「ハコブネ」は、セクシャリティーという海を漂流する…。

『ナチュラル・ウーマン』

松浦 理英子/著 トレヴィル [913 マ]

* 『きらきらひかる』

江国 香織/著 新潮社 [913 エク]

* 『性の多様性ってなんだろう?』

渡辺 大輔/著 平凡社 [Y367 ワ]

* 『13歳から知っておきたいLGBT+』

アシュリー・マーデル/著、須川 綾子/訳 デイヤモンド社 [Y367 マ]

